



図書便り（7月号）

令和元年7月19日発行

文責 山瀬

～夏休みです～

7月20日から夏休みに入りますね。夏休みは、アルバイトや勉強に励んでいることと思います。また、5名の生徒が県を代表して定通体育大会の全国大会に出場します。みなさんで応援しましょうね。また各教科からも宿題が出されているはずですので、計画的に勉強し、充実した夏休みにしましょう。夏休みでも、学校の図書室は開放しています。全日制の図書館も利用できますので、家だと集中して勉強ができない、もっと涼しいところで勉強したい人は、ぜひとも図書室を利用してください。

夏休み期間中の図書室利用時間

利用日時間 平日 9時～16時(8月12日～16日は利用できません)

夏休み期間中は、昼間の利用となります。いつもと時間帯が違うことに注意してくださいね。



読書感想文のお知らせ

夏休みに読んだ本の感想を書いてみませんか？

- ・ **第65回青少年読書感想文全国コンクール**
400字詰め原稿用紙(B4サイズ)を使用し、5枚以内
対象図書 夏休みに読んだ本(ただし、雑誌やパンフレット類はだめです。)

他にも「読書体験記コンクール」や「わたしの一行」など多くのコンクールの募集が行われています。本の感想だけでなく、自分で小説を書いてみたいという人も、コンクールがありますので希望者は山瀬に尋ねてください。



おすすめの図書



『そして、バトンは渡された』 瀬尾 まいこ 著

血の繋がらない親の間をリレーされ、四回も名字が変わった森宮優子、十七歳。だが、彼女はいつも愛されていた。家族になるために必要なことは互いが互いを思いやること。そのことに気づかせてくれ、身近な人が愛おしくなる、著者会心の感動作。2019年度本屋大賞受賞作。